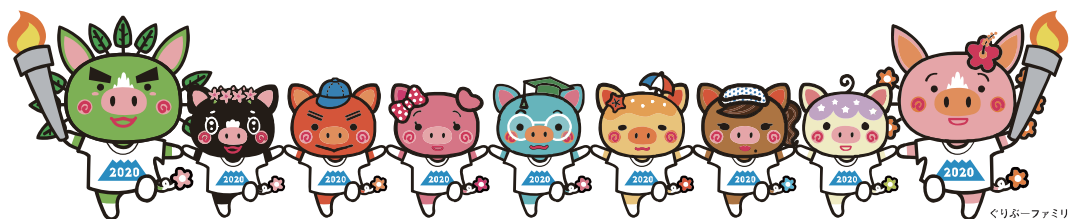




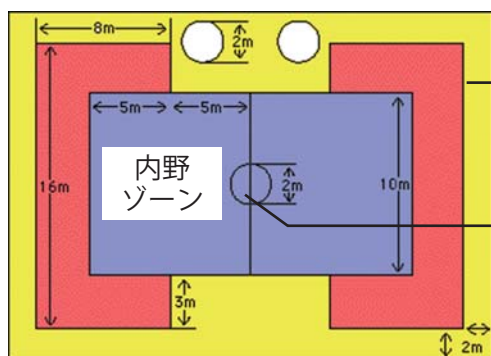
■ 2020年燃ゆる感動かごしま国体 おおさき開催情報 Vol. 3



かごしま国体開催まであと150日（4月15日現在）となりました。今月号では、6月21日（日）に開催される、デモンストレーションスポーツのドッジボールの主なルールを紹介します。

誰でもどこでも気軽にできるイメージのドッジボールですが、調べてみると意外なルールがありました。

- **選手の人数**__1チーム12名（ベンチ入りは20名まで）。試合開始のとき、12名の選手がいないと負けです。また、試合の途中でケガなどで人数が足りなくなっても2人残っていれば試合が続けられます。
- **試合時間**__1セット5分。ランニングタイムといって、特に審判が時計を止めない限り試合時間は進みます。大会によってこととなりますが、主な大会では決勝戦以外は1セットマッチ、決勝戦は3セットマッチで行われる事が多いようです。
- **勝敗**__セットが終わった時に内野の数が多い方が勝ちです。内野の数と同じ場合は引き分けですが、サンドレスを行いどちらかの内野がアウトになるまで時間無制限です。
- **アウトとセーフ**__相手の投げたボールをキャッチできずにコートに落としたり、相手に捕られたりするとアウトです。ただし、頭に当たった場合は危険防止のためセーフになります。頭につけたリボンや髪の毛にかすった場合はアウトです。
- **キャッチ**__相手の投球を捕っても、そのあと投球できる体勢にならないとキャッチしたとは認められません。アシストキャッチといって、味方がキャッチに失敗したボールがコートに落ちる前にキャッチするとアウトにはなりません。
- **内野への復帰**__外野の選手は相手内野をアウトにすると内野に戻れます。
- **オーバーライン**__ボールを持っている選手がラインを踏んだり超えたりした場合はファールです。
- **ゲーム再開時のボールアップ**__ボールが外に出た後などにゲームを再開する時の第1投目はボールを頭の上にあげて、開始合図を待たなければいけません。



外野ゾーン

センターサークル

